

カヤバNEWS

“スマ道®”がタウンニュースに取り上げられました

カヤバは2020年に発表した“スマート道路モニタリング®(スマ道®)”※1の事業化を目指し、神奈川県相模原市の伴走型オープンイノベーションプログラム「Sagamihara Innovation Gate」に参加。ホスト企業として活動を推進しております。

この度、本活動を共同推進する株式会社セトラス※2様との活動について、タウンニュースの取材を受け、「カメラと揺れで陥没を感知 市民のスマホで道路保全 カヤバなど市内で実証実験」と題した記事が掲載されましたので、ご報告いたします。

■掲載URL: <https://www.townnews.co.jp/0301/2024/03/07/723057.html>

今後とも、“スマート道路モニタリング®”で構築された技術・製品・システムを題材に、事業創出活動を通じた社会貢献に努めてまいります。

※1. スマート道路モニタリング®

車両挙動の計測/分析技術にAI/IoT技術を融合させ、路面性状を自動診断する道路維持管理業務支援サービス。

※2. 株式会社セトラス

市民のドライブレコーダー映像を防犯・防災へ広く活用するための映像流通プラットフォームCETRASの開発・運用を行っている東京都品川区のITスタートアップ企業。

【関連情報】

- ・神奈川県相模原市の伴走型オープンイノベーションプログラムに採択されました
https://www.kyb.co.jp/media/news_20230821.pdf
- ・開発中の「スマート道路モニタリング」を商標登録しました
https://www.kyb.co.jp/media/tech_20221223.pdf
- ・スマート道路モニタリング®を開発
https://www.kyb.co.jp/media/news_20201119_02.pdf

【本件に関するお問合せ先】 基盤技術研究所情報技術研究室 TEL:042-745-8115

以上